**炉、温風暖房機、ボイラー、乾燥設備、給湯湯沸設備概要表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  項　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　目 |  良 |  否 |
|  種　別 |  □炉、□温風暖房機、□ボイラー(□蒸気、□温水、□貫流)、 □乾燥設備、□給湯湯沸設備 |  |  |
|  設 置 室 |  区画 構造 |  設置位置(　　　階　　　　　 　　)、室面積 ㎡ 壁［□耐火、□不燃、□その他( 　　)］、開口部［□甲、□乙、□他］ 天井［□耐火、□不燃、□その他( 　　)］、 |  |  |
|  内装 |  下地［□不燃、□その他( 　　)］、 仕上げ［□不燃、□その他( 　　)］ |  |  |
|  設備概要 |  機器形式( ) 大きさ(奥行　　mm×幅　　mm［据え付け面積　　　㎡］×高さ　　mm) |  |  |
|  熱　　源 種　　別 |  □電気(電圧　　 　Ｖ) 、□都市ガス(Ｌ２)、□ＬＰＧ □灯油、□軽油、□重油　(タンク　　L)、□その他(　　　) |  |  |
|  最大消費 熱　　量 |  Kcal/h、ワット |  |  |
|  安　　全 装　　置 |  □炎監視装置(□有、□無)、からだき防止装置(□有、□無) □温度調整装置(□有、□無)、□過熱防止装置(□有、□無) □停電時安全装置(□有、□無)、□自動ガス遮断装置(□有、□無) |  |  |
|  耐震装置 |  型式番号( 　　　 )・設置位置(□本体・□室内) 感震装置 製造会社(　　　　　　) |  |  |
|  燃料配管 |  材質(□鋼管、□銅管、□その他)・配管方法(□露出、□埋設、□いんぺい) |  |  |
|  燃　　料 タ ン ク |  容量 L 、固定方法(□ボルト固定、□溶接、□その他) 周囲の距離(　　　　　　　 ) |  |  |
|  煙　　突 排気筒等 |  逆風防止装置(□有、□無)、貫通部構造(□めがね石、□遮熱材料) トップ(□多翼型、□Ｈ型) |  |  |
|  燃焼空気 取入口等 |  給気口面積(　　cm２)、給気口位置(床面から　　㎝) 給気ファン(給気量　　　m３/h)、給気ファンの位置(床面から　　㎝) |  |  |
|  耐震措置 |  機器の固定方法 、配管の固定方法  機器と配管の接続方法 、 |  |  |
|  消　　火 設　　備 |  □消火器、□スプリンクラー設備、□二酸化炭素消火設備 □簡易自動消火装置、□その他(　　　　　　) |  |  |
|  警　　報 設　　備 |  □自動火災報知設備、□非常ベル、□放送設備 □ガス漏れ警報設備□その他(　　　　　　) |  |  |
|  備 考 |  |

 ※　項目中□欄は、該当するものを印で、アンダーライン部分には該当する内容を記入すること。

　※ 良否欄は、記入しないこと。